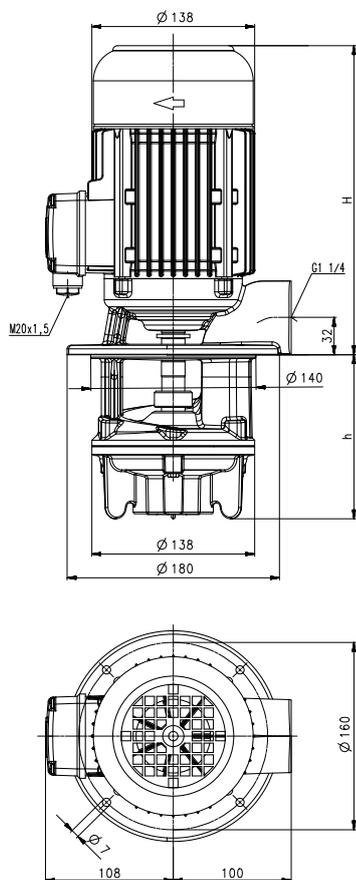


急速吸込み浸漬型ポンプ

TFL250...SFL1150

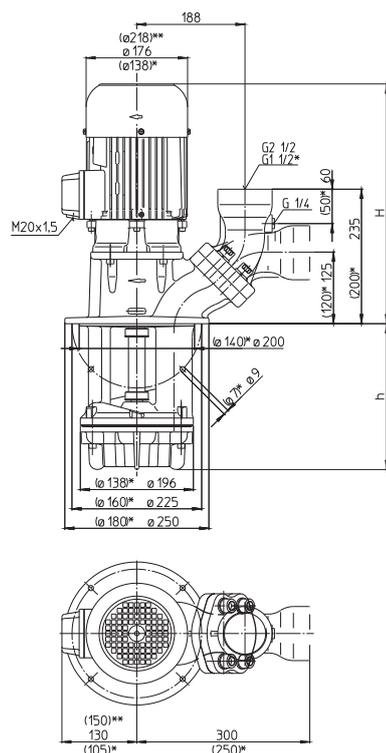
軸インペラ/セミオープン式インペラ

TFL250



型番	吐出量/ 全揚程 l/min / m	高さ H mm	浸漬深さ h mm	重量 kg	モータ電圧 3相 kW V	周波数 Hz	電流 A	回転 数 1/min
TFL250/140	150/4	264	140	14.5	0.63 200	50	2.80	2780
220			220	15.5	380-415	50	1.56	2850
290			290	16.5				
370			370	18.5	0.725 200-220	60	3.10	3355
460			460	19.5	460	60	1.46	3425
570			570	21.5				
SFL550/150	200/5	334	150	23	0.92 200	50	4.4	2840
230			230	24	380-415	50	2.2	2840
300			300	25				
380			380	27	1.06 200-220	60	4.8	3440
470			470	28	460	60	2.1	3440
580			580	30				
SFL650/220	400/8	464	220	51	2.2 200	50	9.0	2890
320			320	54	380-415	50	4.5	2890
450			450	57				
570			570	62	2.55 200-220	60	10.0	3480
770			770	73	460	60	4.4	3480
1000			1000	76				
SFL850/230	500/10	464	230	52	2.6 200	50	10.60	2880
330			330	55	380-415	50	5.35	2880
460			460	58				
580			580	65	2.94 200-220	60	11.7	3480
780			780	75	460	60	5.1	3480
1010			1010	78				
SFL1150/230	600/10	503	230	62	4.0 200	50	16.40	2920
330			330	66	380-415	50	8.35	2920
460			460	73				
580			580	76	4.55 200-220	60	17.9	3520
780			780	85	460	60	7.9	3520
1010			1010	88				

SFL550...1150



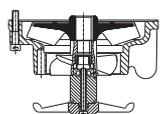
*) SFL550の寸法
**) SFL1150の寸法

急速吸込み浸漬型ポンプ

TFL/SFL シリーズはブリンクマン社特許「吸い込み口脱泡機構」を採用しており、特に切屑を多量に含んだエマルジョンなどのクーラント液の送液に最適です。多量の切屑はフライス削り、旋盤加工、研削などで過酷な削りをしたときに発生します。

急速吸込み浸漬型ポンプは、クーラント液が吸い込み口に到達すれば直ちに安定した送液を始めます。

SFL シリーズは圧力計接続ポート付きのフランジを装備しています。フランジは水平または垂直配管用に回転可能です。



攪拌機（アジテータ）
一段ポンプにはオプションでアジテータを装着できます。切屑の束をほぐしバラバラにしてポンプが吸い込みます。

使用条件

液体の種類	クーラント 冷却/切削オイル
切屑/クーラント重量比	0,01
切屑材質	アルミ、スチール、着色鋼
動粘度	~45 mm ² /s (45cSt)
送液温度	0~80°C

構造

ポンプボデー	鋳鉄
カバー	鋳鉄
軸インペラ	鋳鋼
インペラ	鋳鋼
シャフト	鋼鉄
オプション：	対磨耗性材質の接液部品
CM1 バージョン インペラ	CrMo 鋼
CM3 バージョン カバー	CrMo 鋼
軸インペラ	CrMo 鋼
インペラ	CrMo 鋼

